

# 令和3年度

# 事業報告書

社会福祉法人 民生博愛会

ふれあいサロン すまいる

## 1. 総括

コロナ禍の中、なかなか事業の開催が難しく、年間90回の開催を予定しておりましたが、35回の開催に終わりました。感染症対策を十分に行い、当初は参加人数を制限していましたが、途中から制限を解除。それでも以前のような参加者数は望めず、1回開催平均5.7名（前年度比-1.3名）となっております。

次年度も継続して感染対策を講じつつ、利用者が楽しんでいただけるような企画を立案して行うのと新規の利用者獲得を目指し、北斗市総合事業の役割を果たします。

### ～重点目標（令和3年度）～

#### ① 活動周知活動の取り組み

コロナ禍の中、思うような宣伝活動もできませんでしたが、気軽に参加していただける企画は掲示板で周知しました。また地域の啓発活動の一環として始めた「地域交流スペースどんだり」も継続して設置しています。次年度も事業の周知活動を行いつつ、様々な企画を用意して新規利用者を募ります。

※地域交流スペースどんだり…地域の方々の交流を目的に設置したコーナーで、個人の手芸作品や市内事業所の商品を置いてもらっています。

#### ② 利用促進

今まで楽しんでいただいたプログラムや新しく企画した行事も定着しつつあります。今後も継続的に利用していただけるよう、利用者の意見を聞きながら、ニーズに合ったものを企画します。

#### ③ 相談・援助

介護支援専門員が常駐していることで、様々な相談に対応しました。また、包括支援センターと連携も取れています。次年度も継続いたします。

#### ④ ボランティアの育成

北斗市社会福祉協議会のボランティアセンターからの紹介で、新たに来てくださる方が、月1回のペースで創作活動をしてくださっています。このような方が増えると、本来のボランティア主導で行うという活動に近づきますので、今後も継続して募集と育成を行いたいと思います。次年度以降も大きな課題となります。

全量新委員 人材育成強化

さひま市 コロナせのち作る

2. 運営日数 年間 45 日

月別運営日数 (単位:日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	7	7	0	7	8	7	7	2	0

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4/1~6/30、9/1~9/30、2/8~3/31まで休業

3. 利用者数

①利用実人数一月別・介護度別 (単位:人)

月	自立	総合事業			要介護	不明	総合計	総合事業 対象者計
		事業対象者	要支援1	要支援2				
4	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0
7	6	21	3	2	0	0	32	26
8	7	9	4	0	0	0	20	13
9	0	0	0	0	0	0	0	0
10	5	28	7	0	0	0	40	35
11	7	17	8	3	0	0	35	28
12	17	45	7	8	0	0	77	60
1	6	26	7	6	0	0	45	39
2	0	3	2	2	0	0	7	7
3	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	48	149	38	21	0	140	256	208

②総合事業対象者平均利用者数一月別 (単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0.0	0.0	0.0	3.7	1.9	0.0	5.0	3.5	8.6	5.6	3.5	0.0
平均										4.6	人/月

4. ボランティア受入れ状況 84 人

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	8	13	5	10	16	16	12	4	0